

あきのくに ひろしまあさの け ちゆう やまだ けもんじょ
安芸国広島浅野家家中 山田家文書 目録

(『広島県立文書館 収蔵文書目録』第1集 所収)

広島県立文書館

平成26年(2014)3月

凡 例

1 本目録は、『広島県立文書館 収蔵文書目録』第1集(平成6年3月刊)に掲載された「安芸国広島浅野家家中 山田家文書」の目録である。

2 目録の各項目は以下のとおり。

請求番号 本文書群の群番号(198810)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 2/1 (請求記号)

198810
2
1

表 題 資料にある原表題をそのまま採った。原表題がないものは、仮題を付けて〔 〕書きとした。内容について補記が必要な場合は、()書きで補った。

年 代 資料に記された作成年月日を探り、推定は()書きとした。

作 成 資料にある作成者名をそのまま採り、資料に授受関係のあるものは で結んで表記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。

備 考 補記すべき備考があれば、 付きで示した。

3 文書の排列は請求記号順とした。

4 利用の参考のため、本文書群の解説を冒頭に付した。

小 目 次

1 狭義の山田家文書	書状（山田監物直之あて）…………… 10
家系・知行…………… 1	書状（山田将監之和あて）…………… 10
法令…………… 1	その他…………… 13
勤役…………… 2	2 山田五郎右衛門関係文書…………… 13
書状（山田監物重次あて）…………… 2	3 山田氏以外が受取人の書状
書状（山田猪衛門重正あて）…………… 4	浅野幸長あて…………… 15
書状（山田蔵人重慶あて）…………… 5	浅野長治あて（浅野氏より）…………… 15
書状（山田内膳重之あて）…………… 9	浅野長治あて（他氏より）…………… 15
書状（山田玄蕃貴正あて）…………… 9	寺本八左衛門あて…………… 16
書状（山田頼母次縣あて）…………… 10	4 文書包紙…………… 16
書状（山田主計あて）…………… 10	

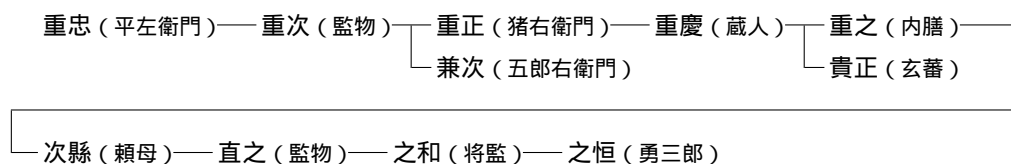
解 説

^{やまだ}山田家文書は広島藩士山田家に伝来した武家文書である。現在、山田氏の直系の子孫はおられないが、山田家文書の一部はかつて故山田直一氏によって広島城郷土館に寄託され、一部は山田氏の末裔である広島市在住の堀江広義氏が保管されていた。これらの文書は堀江氏の御厚意によって、昭和63年10月に県立文書館が開館すると、まず同氏保管分の文書が寄託され、平成2年4月には広島城郷土館寄託分が当館へ寄託替えとなった。内容は典型的な武家文書であり、書状類が大部分を占める。

なお寄託から除外されたものが数点あるが、それらは写真版で利用できる。

1 山田氏について

山田氏は文禄頃から浅野氏に仕えていた家であり、『芸藩輯要』第三編所収「旧臣録」には「長政公へ相勤家筋」の一家として山田平左衛門重忠の名が見えている。系図によれば、山田氏はもと織田氏に仕えたものと見えており、山田重忠には「山田平左衛門織田家亡後託毛利氏」とあるが、現存の伝来文書によるかぎり、文禄期に甲斐国で浅野氏から発給されたものが最古である。山田氏はその後代々浅野氏に仕え、概ね1000石前後の知行地を与えられている。山田家系図に見える者のうち、山田家文書に受取人として出てくる人物は次のとおりである。



山田氏は、寛永9年(1632)浅野長治が分知されて三次藩を立てると、その時の当主監物重次が本家よりの附人とされ、三次藩の家老となった。以後、頼母次懸の代まで家老職を勤め、享保5年(1720)三次分家が断絶したあとは再び本藩の家臣に戻っている。

2 山田家文書の構成

現在の山田家文書には山田家歴代の当主が受取人・作成者ではない文書が含まれている。これらは、山田五郎右衛門関係の文書と、山田氏以外の者が受取人になっている文書とに分けることができる。

山田五郎右衛門兼次は監物重次の末子で、明暦元年(1655)に召し出され、児小姓・小姓頭・用人となっている。「鳳源君御伝記巻之五」万治元年6月25日条(『三次分家済美録』190頁)によれば、この兼次の家は三代続いたあと元文元年(1736)に左膳某が病死して絶えたとある。もしこの家が山田家の分家として続いていれば、山田五郎右衛門が受取人となっている文書は分家の文書としてそちらに伝来したと思われる。本目録で五郎右衛門あての文書を別項目立てとしたのはこのためである。

受取人が山田氏以外の文書は、ほとんどが浅野長治あての書状であるが、これらの文書が山田氏の手に入った事情については不明である。

3 目録の構成

現存の山田家文書の構成が上記のようなものであるため、本目録では山田家文書を受取人にもとづいて三分類し、加えて文書包紙を独立項目とし、下記のような4項目編成とした。

- 1 狭義の山田家文書(山田家歴代の当主が作成もしくは受け取ったもの)
- 2 山田五郎右衛門関係文書
- 3 山田氏以外が受取人の書状
- 4 文書包紙

このうち大部分を占めるのは1の狭義の山田家文書である。これは内容によって、家系・知行、法令、勤役、書状に分類し、さらに書状を受取人別にまとめることにした。2と3も大部分が書状なので同様に配列している。

なお、原文書は若干の例外を除いて差出人別に書状がまとめられており、何通かを一包にしてその包紙に「公御書」などと上書している。つまり、本目録は原文書の整理状態をそのまま反映した配列にはなっていないが、文書に付した枝番号によって包み等の現状は示されている。また、上記のとおり、包紙については目録の末尾に4として一括して掲載することにした。

以下、各項のうち説明を要するものについて項目順に述べておきたい。

1 狭義の山田家文書(山田家歴代の当主が作成もしくは受け取ったもの)

書状(山田監物重次あて)

山田監物重次は平左衛門重忠の子である。初め作十郎といい、のち監物と改めた。元和5年(1619)浅野長晟の芸備転封に従い、同年の侍帖(『芸藩輯要』第一編所収)によれば、寺西左源太組で知行高は1100石であった。その後、寛永9年(1632)に浅野長治が三次に分家を立てる際に本家よりの附人とされ三次藩の家老となった。万治元年(1658)6月に隠居し、同3年4月2日に病死している(『鳳源君御伝記卷之五』『三次分家済美録』190頁)。

書状(山田猪右衛門重正あて)

山田猪右衛門重正は監物重次の子で、万治元年(1658)に父隠居により名代を仰せ付けられ、のち家老を勤めている。

書状(山田蔵人重慶あて)

山田蔵人重慶は猪右衛門重正の子である。万治元年(1658)祖父監物が隠居すると同時に250石を下され召し出された。その後、寛文11年(1671)に家老並を仰せ付けられ、延宝3年(1675)に父猪右衛門の跡目を継いでいる。元禄7年(1694)7月に死去。

書状(山田内膳重之あて)

山田内膳重之は蔵人重慶の子。元禄7年8月、父蔵人の死後家督を仰せ付けられるが、9年後の元禄16年(1703)7月に死去。

書状(山田玄蕃貴正あて)

山田玄蕃貴正は蔵人重慶の子である。元禄16年(1703)兄内膳が死去した時、その子太郎八(のち求馬また頼母)が幼少であったので、山田家の跡目を相続し、家老職を仰せ付けられた。その際、太郎八が成長した後は彼に譲るようにと申し渡されている。

書状(山田頼母次縣あて)

山田頼母次縣は内膳重之の子である。初め太郎八のち求馬といい、享保2年(1717)叔父の玄蕃貴正より家督を相続し、家老職を仰せ付けられた。その後、三次分家が断絶すると本藩の家臣に戻り、享保17年(1732)に旗奉行となっている。この時の記載が「歴代役人帖」(『芸藩輯要』第三編所収)には「山田頼母(主計)」とあり、名を変えたことが知られるが、翌享保18年(1733)に番頭になった時には「歴代役人帖」に「山田頼母(求馬)」とあり、少し考慮が必要かもしれない。

書状(山田主計あて)

山田家系図には主計なる人物は見えないが、山田家文書中には何通か主計あてのものがあり、『芸藩輯要』にも主計という名が見えているので、この名を一時期通称としていた人物がいたことは間違いない。ただ、文書記録を見るかぎり、主計という名の人物は二人いたと考える他はない。

ひとは山田頼母次縣である。三次藩の家老を勤めていた次縣は同藩が廃絶したあと本藩の家臣にもどり、享保17年(1732)に旗奉行となっているが、『芸藩輯要』第三編所収の「歴代役人帖」には、その記載が「山田頼母(主計)」とある。これは、この年以降のいずれかの年に彼が主計と通称を変えたことを表している。

もうひとは、文化4年(1807)の山田家当主であった主計である(『芸藩輯要』第三編所収の「旧

臣録」。この人は文化10年(1813)に先手者頭になっているが、「歴代役人帖」には「山田主計(監物)」と記されており、後に監物と名を変えたことが知られる。ただ彼は文政3年(1820)に主計の名で齊賢より知行地を宛行われているので、監物と改めるのはそれ以後のことであろう。この人は大目付郡奉行等を経て天保15年(1844)に年寄となるが、「歴代役人帖」には「山田監物(将監)」とあり、更に将監と名を変えている。したがってこちらの主計は山田家系図に見える将監之和(次縣の孫)であることがわかる。将監は弘化・嘉永頃の山田家当主であり(『広島県史』近世資料編2所収「旧臣録」)、文化4年に主計の名で当主であったとすると少し長すぎる気もするが、一応同一人物と考えておきたい。なお監物という人物も実はもう二人いるのであるが、それはまた後の項で触れる。

この項に掲げたのは宝暦から明和(1750~60年代)にかけての浅野重最の書状であるが、年代から考えると、受取人の主計は前者の主計(頼母次縣)のことであろう。したがってこれらの書状は頼母次縣の項に含めるべきであるが、なお考える余地があるかもしれないので、主計の項を立てることにした。

書状(山田監物直之あて)

前項で述べたように監物という名の人物は三人いる。

ひとは三次分家ができた際にその家老となった重次である。この人の活躍時期は17世紀であり、関係文書も他の監物のそれとは区別しやすい。あとのふたりは直之とその子之和である(系図によれば之和の通称は将監であるが、前に述べたとおり彼は将監の前に監物を通称としている)。

さて、重次のそれを除いて監物あての書状類を見ると、浅野重晟・齊賢の書状(計5通)と、秋元氏ほか他家大名からの多数の書状に二分することができる。これらは年代的にも明確に分かれ、重晟・齊賢の書状は18世紀末(寛政年間)のもの、他家大名の書状はその官途から考えてすべて19世紀中葉以降のものとする事ができる。したがって、前者は直之あてのもの、後者は之和あてのものの一応考えることができるだろう。

他の史料で言えば、安永8年(1779)に先手者頭、天明3年(1783)に番頭となり、天明4年(1784)に重晟より知行地を宛行われている監物は直之であり、天保7年(1836)に大目付、同9年(1838)に騎馬弓筒頭、同13年(1842)郡奉行・用人並、同15年(1844)年寄となり、天保9年に齊肅より知行地を宛行われ、弘化3年(1846)知行を加増された監物は之和であろう(「歴代役人帖」・山田家文書)。

ここに掲げたのは直之あてと思われる浅野重最・齊賢の書状である。

書状(山田将監之和あて)

前に述べたように之和は主計および監物を通称としていた時期がある。主計あての書状は前述のとおりもうひとりの主計(次縣)あてのものと思われるので、ここには将監の名で受け取った書状と、監物名に宛てられた書状のうち之和あてと思われるものを掲げた。

之和と思われる主計は、文化4年(1807)に山田家当主であり(「旧臣録」)、文化10年(1813)に先手者頭となり、文政3年(1820)に浅野齊賢より知行地を宛行われている。「歴代役人帖」には文化10年の先手者頭の記載が「山田主計(監物)」とあるので、後に監物と名を変えたことが知られる。

これ以降の記録・文書に現れる監物の名を追うと、天保7年(1836)に大目付、同9年(1838)に騎馬弓筒頭、同13年(1842)郡奉行用人並、同15年(1844)年寄となり、天保9年に齊肅より知行地を宛行われ、弘化3年(1846)知行を加増され、弘化4年(1847)4月に叙爵直後の水野忠経から書状を受け取っている。年代の推定できる監物の名の所見はこれが最後である。天保15年に年寄となった時の「歴代役人帖」の記載は「山田監物(将監)」であり、これ以降(早くとも弘化4年以後)に将監と名を変えたことがわかる。

将監の名での所見は、「旧臣録」(『広島県史』近世資料編2所収)に弘化・嘉永頃の当主との記載があり、また弘化4年12月に秋元志朝よりの書状を受け取っている。上記の水野忠経書状の日付とあわせて考えれば、彼は弘化4年の4月から12月までの間に監物から将監に名を変えたこと

になる。念のために言えば、年代の確定もしくは推定できる史料で、監物と将監の名が重複する(同時に出現する)ことはない(つまり二人が同一人物=之和であるという推定に矛盾する史料はない)。

ここに掲げたのは他家の大名からの書状であり、差し出し人の官途から判断すると19世紀中葉以降のものである。なお、之和あての書状としては浅野氏からのものは1通も伝来していないことになる。

本項目での文書の配列は、監物あてのものと将監あてのものとをそれぞれ別にし、その中をさらに発給者別にした。

2 山田五郎右衛門関係文書

山田五郎右衛門兼次は監物重次の末子である。明暦元年に召し出され、児小姓・小姓頭・用人を勤めている。「鳳源君御伝記巻之五」万治元年6月25日条(『三次分家濟美録』190頁)によれば、兼次の家は三代続いたあと、左膳某が病死して絶えたという。

ここに掲げたのはすべて五郎右衛門宛てのものであり、兼次の子孫が続いていけばそちらに伝来したはずのものである。なお、五郎右衛門という名は兼次の子寧兼も名乗っているが、これらの文書に見られる五郎右衛門は差出人から考えるとほとんどが兼次であろうと思われる。

3 山田氏以外が受取人の書状

ここに掲げたのは山田氏が受取人になっていない文書である。そのほとんどは三次浅野家の初代浅野長治宛てのものであるが、これらの文書が山田氏の手に入った事情は不明である。

4 文書包紙

本項には書状類の包紙を掲げた。先にも述べたように、書状類の現状は、ほとんどが差出人別にまとめられていくつかの包みとなっている。したがって受取人別に配列した本目録ではそのような現状は反映されていない。ここでは包紙をまとめて記載することで、ある程度現状を表現することにした。包紙のある文書は必ずしも書状類ばかりではないが、他の文書についてはおおむね包紙等の現在の状態が目録に記載できたと考えるので、ここでは省いた。

(長 沢 洋)

番号	表題	年代	作成	形態	数量
----	----	----	----	----	----

1 狭義の山田家文書

家系・知行

写真版	山田家系図			卷子	1軸
写真版	甲州知行目録	文禄3.6.17	左京(浅野幸長) 山田平左衛門殿	縦紙	1通
写真版	知行目録	文禄5.10.21	弾正少弼(浅野長政) 山田平左衛門殿	縦紙	1通
1	覚(山田平左衛門紀伊国知行目録) 以上3通1包	慶長6.11.	左京(浅野幸長) 山田平左衛門	縦紙	1通
2/1	覚(山田作十郎紀伊国知行目録)	慶長9.10.10	紀伊守(浅野幸長) 山田作十郎殿	縦紙	(1通)
2/2	覚(山田監物安芸・備後知行目録)	元和6.7.28	浅野長晟 山田監物殿	縦紙	(1通)
2/3	覚(山田監物備後国知行目録) 以上3通1包	寛永10.7.11	浅野長治 山田監物殿	縦紙	(1通)
3	覚(山田猪右衛門備後国知行目録)	寛永12.8.4	浅野長治 山田猪右衛門との	縦紙	1通
87	山田主膳安芸・備後知行目録	明和3.正.28	浅野重晟 山田主膳殿	縦継紙	1通
4	覚(山田監物安芸国知行目録)	天明4.1.19	浅野重晟 山田監物殿	縦紙	1通
5	覚(山田主計安芸・備後知行目録) 包紙あり	文政3.2.27	浅野齊賢 山田主計とのへ	縦継紙	1通
6	覚(山田監物安芸・備後知行目録) 包紙あり	天保9.2.28	浅野齊賢 山田監物殿	縦継紙	1通
7	覚(山田監物安芸国知行加増目録) 包紙あり	弘化3.2.28	浅野齊賢 山田監物殿	縦紙	1通
8	覚(山田勇三郎安芸・備後知行目録) 包紙あり	嘉永3.2.25	佐々木久左衛門他4名 山田勇三郎殿	縦継紙	1通
9	覚(山田勇三郎安芸・備後知行目録) 包紙あり	安政7.2.28	浅野茂長(長訓) 山田勇三郎とのへ	縦継紙	1通

法令

10	武家諸法度	宝永7.4.15		縦継紙	1通
107	武家諸法度	延享3.3.21		縦継紙	1通
96	武家諸法度	天明7.9.21		縦継紙	1通
92	留守中法度	享保9.2.5	浅野吉長 浅野甲斐殿・上田主水殿・浅野豊前殿	縦継紙	1通
94	留守中法度	寛保4.3.7	浅野吉長 浅野甲斐殿・浅野河内殿・上田主水殿	縦継紙	1通
97	留守中法度	延享3.3.7	浅野吉長 浅野甲斐殿・浅野河内殿・上田主水殿	縦継紙	1通
95	留守中法度	寛延3.3.8	浅野吉長 浅野甲斐殿・浅野河内殿・上田主水殿	縦継紙	1通
91	留守中法度	宝暦10.3.8	浅野宗恒 浅野甲斐殿・浅野三郎殿・上田主水殿	縦継紙	1通
84	留守中法度	宝暦12.閏4.2	浅野宗恒 浅野甲斐殿・浅野豊前殿・上田主水殿	縦継紙	1通
88	留守中法度	天明6.3.9	浅野重晟 浅野甲斐殿・上田主水殿・浅野若狭殿	縦継紙	1通
93	留守中法度 包紙あり	寛政10.3.9	浅野重晟 浅野富之丞殿・上田主水殿・浅野讃岐殿	縦継紙	1通

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
85	條々(異国船打払他国加勢, 国境海岸防御等の儀につき相守べき條々) 包紙あり	文化 5.12.	浅野齊賢	豎継紙	1 通
19	條々(異国船打払につき仰せ)	文化 6.12.	浅野齊賢 先手者頭	豎継紙	1 通
86	覚(異国船打払の儀につき) 包紙あり	西.正.		豎継紙	1 通
15	触書写(道中往来につき覚)	延享 4.3.	大目付江	豎継紙	1 通
16	触書写(道中往来につき定) 正徳2年の触の繰り返し	延享 4.3.	大目付江	豎継紙	1 通
11	條々(江戸留守居のことにつき仰せ)	宝暦 3.4.26	(浅野宗恒) 山田頼母とのへ他6名	豎継紙	1 通
14	覚(又六郎(浅野長経)幼少につき仰せ)	享保 3.10.16	安芸(浅野吉長) 山田頼母殿他4名	豎紙	1 通
18	條々(三次領本家へ還付につき仰せ)	享保 4.6.朔	三次在住家中	豎紙	1 通
13	覚(主録(浅野長寛)へ五万石分知につき)	(享保4)11.18	浅野吉長 山田頼母とのへ他7名	豎継紙	1 通
12	定(主録(浅野長寛)へ五万石分知につき)	享保 4.11.18	安芸(浅野吉長) 山田頼母とのへ他7名	豎継紙	1 通

勤役

21	家老一騎人積(山田求馬軍用目録) 包紙あり	享保 3.3.21	森河内覚右衛門他5名 山田求馬殿	豎継紙	1 通
20	起請文前書	宝暦 3.	山田頼母・同御役連盟 御家老三人	豎紙	1 通
89	起請文前書(御役成りの誓詞) 包紙あり	天明 3.	浅野甲斐殿・上田主水殿・浅野若狭殿	豎継紙	1 通
99	[上田主水宅において山田監物誓詞仰せ付けらるる次第大略]			折紙	1 点
100	上田主水殿於宅誓詞之節之間所大略如此(図面)			豎紙	1 点
98	條々(副司・陣場奉行兼役申し付くるにつき)	慶応 2.7.	浅野茂長 山田勇三郎とのへ	豎継紙	1 通
22	誓詞 山田監物		(山田監物)	一紙	1 点

書状(山田監物重次あて)

63	浅野長晟書状(串蛸への返礼, 爰許別条なし)	.3.20	浅野長晟 山田監物殿	折紙	1 通
71/2	浅野但馬守長晟書状(今日近江草津へ相着, 頓而帰国すべし)	.3.20	浅野長晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
71/4	浅野但馬守長晟書状(革踏皮五足到来, 祝着せしめ候, この地別条なく我等息災)	.5.21	浅野長晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
79/2	浅野但馬守長晟書状(御暇下され上洛候、飛脚到来, 満足せしめ候, 路次無事に去る18日京着候, 岩松息災の由, 珍重)	.5.27	浅野長晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
71/3	浅野但馬守長晟書状(むすこ誕生につき飛札到来, 満足せしめ候)	.8.14	浅野長晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
71/1	浅野但馬守長晟書状(任官の祝儀として飛脚到来, 満足候)	.9.21	浅野長晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/2	浅野安芸守光晟書状(娘誕生, 祝儀として鯉節一箱到来, 祝着せしめ候)	.正.24	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/3	浅野安芸守光晟書状(煎海鼠一箱到来, 満足せしめ候, 我等息災)	.3.6	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
73/2	浅野安芸守光晟書状(我等痲瘡平癒の祝儀として飛脚と干鯛到来, 喜悅の至)	. 3 . 9	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
64	浅野安芸守光晟書状(近日出船につき飛脚と玉子一箱到来, 欣悅の至)	. 3 . 19	浅野光晟 山田監物殿	折紙	1 通
73/4	浅野安芸守光晟書状(飛脚と皮踏皮到来, 欣悅の至, 但馬様我等無事のこと)	. 3 . 21	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/6	浅野安芸守光晟書状(今度誕生につき祝儀として鯉節一箱渡来, 満足せしめ候)	. 卯 . 9	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/9	浅野安芸守光晟書状(今度帰国につき使と鯖饋給, 欣然の至)	. 6 . 27	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/7	浅野安芸守光晟書状(見舞として使と干鯛到来, 怡悅の至)	. 7 . 23	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
79/3	浅野安芸守光晟書状(帰国の祝儀として干鯛到来, 満足せしめ候)	. 8 . 2	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/8	浅野安芸守光晟書状(五島鯛一箱到来, 満足せしめ候, 我等息災)	. 9 . 5	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/1	松平(浅野)安芸守光晟書状(干柿一箱到来, 満足せしめ候, 先日因幡守殿当地へ赴くも馳走申さず)	. 9 . 16	松平(浅野)光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/4	浅野安芸守光晟書状(歳暮の祝儀として書状と鯉到来, 本望の至)	. 極 . 23	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/5	浅野安芸守光晟書状(歳暮の祝儀として鯉到来, 満足せしめ候)	. 12 . 25	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/11	浅野安芸守光晟書状(鯉到来, 満足せしめ候, 我等息災)	. 極 . 25	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
72/12	浅野安芸守光晟書状(歳暮の祝儀として鯛一箱贈給, 欣然の至)	. 極 . 28	浅野光晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
74/2	浅野弾正恒晟書状(帰城せしめ候, 祝儀として肴一種給い満足せしめ候, 我等息災)	. 6 . 6	浅野綱晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
74/12	浅野弾正恒晟書状(家内平産の祝儀として肴一種到来, 満足せしめ候)	. 6 . 14	浅野綱晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
74/6	浅野弾正恒晟書状(歳暮の佳事として鯉給い祝着せしめ候, 我等弥堅固)	. 12 . 29	浅野綱晟 山田監物殿	折紙	(1 通)
32/5	浅野因幡守長治書状(旧冬祝言相済につき肴到来, 歳暮として肴到来, 祝着)	. 正 . 8	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1 通)
79/10	浅野因幡守長治書状(年頭の祝儀として鯉節到来, 祝着せしめ候, 当地別条なく我等無事)	. 正 . 25	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1 通)
32/1	浅野因幡守長治書状(我等出船の儀につき生鯛到来, 祝着せしめ候)	. 2 . 22	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1 通)
32/4	浅野因幡守長治書状(監物広島より帰宅, 油断なく保養尤に候)	. 3 . 29	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1 通)
32/9	浅野因幡守長治書状(我等道中無事参着, 首尾よく御目見)	. 卯 . 13	浅野長治 山田監物殿他 4 名	折紙	(1 通)
31/4	浅野因幡守長治書状(今度移徒につき目録のとおり到来, 悦入候)	. 卯 . 18	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1 通)
32/3	浅野因幡守長治書状(此表(江戸)別条なし其元耕作油断なく用意仕る由祝着, 代官共に急度申し付くべし) 『三次分家済美録』117~118 頁	. 5 . 18	浅野長治 山田監物殿他 4 名	折紙	(1 通)
32/1	浅野因幡守長治書状(我等無事帰着, 芋札瓜茄子給い満足せしめ候, 監物有馬入湯差し延ばさる由尤もに候)	. 5 . 24	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1 通)
31/6	浅野因幡守長治書状(我等煩見廻として飛脚到来, 祝着せしめ候, 本復につき昨日登城せしめ候)	. 6 . 2	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1 通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
32/7	浅野因幡守長治書状(我等無事に今夕江州守山に上着)	.7.朔	浅野長治 山田監物殿他3名	折紙	(1通)
32/11	浅野因幡守長治書状(松千代(長尚)下帯仕初,祝儀として干鯛十枚到来,祝着せしめ候)	.7.朔	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1通)
32/2	浅野因幡守長治書状(芳札・鯉一桶給い祝着せしめ候,監物保養尤に候)	.7.5	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1通)
31/9	浅野因幡守長治書状(見廻として飛脚湊浜の鯛一桶給い,満足せしめ候,所労如何候哉,保養專一に候)	.7.20	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1通)
32/10	浅野因幡守長治書状(今度朝鮮人馳走首尾よく調い,祝儀として鯉節百到来,祝着せしめ候)	.8.16	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1通)
31/13	浅野因幡守長治書状(我等煩本復の祝儀として鯉節十連到来,満足せしめ候)	.霜.11	浅野長治 山田監物殿へ	折紙	(1通)
79/11	浅野因幡守長治書状(奥懐妊につき祝儀として鯛到来,祝着せしめ候)	.極.朔	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1通)
32/8	浅野因幡守長治書状(歳暮の祝儀として鯉節十連到来,喜悅の至)	.極.14	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1通)
31/1	浅野因幡守長治書状(歳暮の祝儀として鯉節十連到来,満足せしめ候)	.12.17	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1通)
32/6	浅野因幡守長治書状(歳暮の佳事として肴一折到来,欣悦せしめ候)	.12.晦	浅野長治 山田監物殿	折紙	(1通)
36/2	浅野和泉紙長尚書状(歳暮の佳儀として干鯛一折到来,祝着せしめ候)	.正.12	浅野長尚 山田監物殿	折紙	(1通)
36/6	浅野又六郎長尚書状(歳暮の嘉儀として干鯛廿枚到来,祝着せしめ候)	.12.23	浅野長尚 山田監物殿	折紙	(1通)
36/5	浅野又六郎長尚書状(歳暮の祝儀として干鯛一折廿枚到来,祝着せしめ候)	.極.25	浅野長尚 山田監物殿	折紙	(1通)
36/8	浅野又六郎長尚書状(歳暮の佳義として干鯛一折給う,祝着の至り)	.12.26	浅野長尚 山田監物殿	折紙	(1通)
47	浅野采女正長重書状(遠路見舞として書状殊に干鯛三拾到来,早々心付の段別して祝着せしめ候)	(元和9)8.8	浅野長重 山田監物殿	折紙	1通
50	松平越中守定綱書状(但馬守殿(長晟)御帰国御越年珍重候)	.極.20	松平定綱 山田監物殿	折紙	1通
59	杉原伯耆守重長書状(因幡守殿(長治)より借用お御鷹変進) 包紙あり	.3.8	杉原重長 山田監物殿	折紙	1通
49	河鱒三位基秀書状(当春御慶誠に以て目出度,御祝儀として御樽代紙面の如く送り給い,満悦の至)	.正.18	河鱒基秀 山田監物殿	折紙	1通
48	伊予守某書状(遠路御使者殊に三原酒両樽饋給,別して満足致し候)	.7.21	伊予守 山田監物殿	折紙	1通

書状(山田猪衛門重正あて)

73/1	松平(浅野)安芸守光晟書状(肴一種到来,欣然の至,我等息災帰国せしめ候)	.4.18	浅野光晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
73/3	浅野安芸守光晟書状(肴一種到来,欣然の至,我等息災帰国せしめ候)	.6.朔	浅野光晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
73/9	浅野安芸守光晟書状(隠居の祝儀として肴一種到来,祝着のこと)	.6.5	浅野光晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
73/8	浅野安芸守光晟書状(娘祝言相整い,祝儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.6.18	浅野光晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
73/6	浅野安芸守光晟書状(歳暮の嘉祥として鱒到来,祝着のこと)	.12.23	浅野光晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
73/5	浅野安芸守光晟書状(歳暮の祝儀として鯉到来,満足せしめ候)	.12.25	浅野光晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
73/7	浅野安芸守光晟書状(歳暮の祝儀として鯉到来,満足せしめ候)	.閏12.24	浅野光晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
74/8	浅野弾正大弼綱晟書状(家督の祝儀として肴一種到来,満足せしめ候)	(寛文12)6.5	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
74/5	浅野綱晟書状(帰国の祝儀として飛脚と肴一種到来,満足申し候,我等息災)	.6.3	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
65	浅野綱晟書状(帰国の祝儀として飛脚と肴一種到来,満足せしめ候)	.6.4	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	1通
74/9	浅野綱晟書状(帰国の祝儀として肴一種到来,満足せしめ候)	.6.11	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
74/4	浅野綱晟書状(帰国の祝儀として飛脚と肴一種到来,満足せしめ候)	.8.3	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
74/10	浅野綱晟書状(飛脚と雉子到来,満足せしめ候)	.霜.17	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
74/1	浅野綱晟書状(歳暮の祝儀として鯉到来,満足せしめ候)	.極.22	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
74/11	浅野弾正綱晟書状(歳暮の嘉慶として鯉到来,満足せしめ候)	.極.22	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
74/3	浅野綱晟書状(歳暮の嘉慶として雉子到来,満足せしめ候)	.極.24	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
79/4	浅野弾正綱晟書状(歳末の嘉慶として雉子到来,満足せしめ候)	.極.25	浅野綱晟 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
79/5	岩松(浅野綱長)書状(今度家督の祝儀として肴到来,満足せしめ候)	(延宝元)4.4	岩松(浅野綱長) 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
31/11	浅野因幡守長治書状(同名監物死去の由,了簡なき儀に候)	(万治3)卯.16	浅野長治 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
31/7	浅野因幡守長治書状(歳暮の佳儀として干鯛一折到来,祝着せしめ候)	.正.5	浅野長治 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
31/8	浅野因幡守長治書状(同名監物病氣以外の由,心元なく候)	.卯.15	浅野長治 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
31/3	浅野因幡守長治書状(今度移徙につき飛脚目録のとおり到来,悦入候)	.卯.18	浅野長治 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
31/5	浅野因幡守長治書状(我等煩本復の祝儀として鯉節五連到来,祝着せしめ候)	.6.8	浅野長治 山田猪右衛門とのへ他7名	折紙	(1通)
31/1	浅野因幡守長治書状(監物隠居領のうち重ねて申付,祝儀として使者を以て鯉節一箱到来,悦入候)	.7.20	浅野長治 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
36/9	浅野和泉守長尚書状(我等任官せしめ,祝儀として干鯛一折到来,祝着せしめ候)	(万治2)2.7	浅野長尚 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
36/4	浅野和泉守長尚書状(同氏監物跡目仰せ付けらるにつき祝儀として鯉節一筥到来,祝着せしめ候)	(万治3)7.22	浅野長尚 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
36/3	浅野和泉守長尚書状(歳暮の佳儀として干鯛一折到来,祝着せしめ候)	.正.12	浅野長尚 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
36/1	浅野和泉守長尚書状(年雨の嘉儀として干鯛一折到来,祝着せしめ候)	.2.4	浅野長尚 山田猪右衛門殿	折紙	(1通)
46	浅野内匠頭長直書状(我等相煩い候節,家来大石頼母助方まで来簡の趣,承知せしめ,過分の至)	.11.27	浅野長直 山田猪右衛門殿	折紙	1通

書状(山田蔵人重慶あて)

72/10	浅野安芸守光晟書状(隠居の祝儀として肴一種到来,祝着のこと)	.6.5	浅野光晟 山田蔵人殿	折紙	(1通)
-------	--------------------------------	------	------------	----	------

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
74/7	浅野弾正大弼綱晟書状(家督の祝儀として肴一種到来,満足せしめ候)	(寛文12)6.5	浅野綱晟 山田蔵人殿	折紙	(1通)
79/6	岩松(浅野綱長)書状(今度家督の祝儀として肴到来,満足せしめ候)	(延宝元)4.4	岩松(浅野綱長) 山田蔵人殿	折紙	(1通)
77/2	浅野安芸守綱長書状(音問として肴到来,祝着せしめ候)	.3.15	浅野綱長 山田蔵人殿	豎紙	(1通)
75/2	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.5.10	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
75/8	浅野安芸守綱長書状(帰国の嘉儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.5.21	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
76/7	浅野安芸守綱長書状(帰国の嘉儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.閏5.11	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
75/10	浅野安芸守綱長書状(帰国の嘉儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.6.朔	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
75/9	浅野安芸守綱長書状(帰国の嘉儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.6.7	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
78/6	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.6.9	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
75/1	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.6.10	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
77/5	浅野安芸守綱長書状(見舞として来礼,肴到来,満足せしめ候)	.6.27	浅野綱長 山田蔵人殿	豎紙	(1通)
78/7	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.7.6	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
79/7	浅野安芸守綱長書状(妻女平産男子出産につき祝儀として飛脚・肴饋給,欣然の至)	.7.16	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
77/4	浅野安芸守綱長書状(今度当着につき肴一種到来,満足せしめ候)	.11.4	浅野綱長 山田蔵人殿	豎紙	(1通)
66	浅野安芸守綱長書状(入国の祝儀として肴一種到来,満足せしめ候)	.11.10	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	1通
77/7	浅野安芸守綱長書状(我等婚礼の嘉儀として先刻肴持参,満足せしめ候)	.12.朔	浅野綱長 山田蔵人殿	豎紙	(1通)
76/2	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として雉子到来,祝着せしめ候)	.12.22	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
78/8	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として雉子到来,祝着せしめ候)	.12.22	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
75/3	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として肴一種到来,満足せしめ候)	.12.23	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
76/3	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として肴一種到来,満足せしめ候)	.12.23	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
76/5	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として肴一種到来,祝着せしめ候)	.12.25	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
75/4	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として鱈到来,祝着せしめ候)	.12.26	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
75/7	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として雉子到来,祝着せしめ候)	.12.27	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
76/6	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として雉子到来,祝着せしめ候)	.12.28	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
76/9	浅野安芸守綱長書状(歳暮の佳儀として雉子到来,祝着せしめ候)	.12.28	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
78/5	浅野安芸守綱長書状(歳暮の佳儀として雉子到来,祝着せしめ候)	.12.28	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
75/5	浅野安芸守綱長書状(歳暮の嘉儀として肴一種到来,満足せしめ候)	.閏12.23	浅野綱長 山田蔵人殿	折紙	(1通)
31/2	浅野因幡守長治書状(我等参着の祝儀として干鯛一折到来,祝着候)	.卯.16	浅野長治 山田蔵人とのへ	折紙	(1通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
37/3	松平(浅野)式部少輔長吉(長照)書状(歳暮の祝儀として雉子一折到来,欣然の至)	.12.24	松平長吉(長照) 山田蔵人殿	折紙	(1通)
37/5	浅野式部少輔長吉(長照)書状(家来方まで飛札,殊に祝儀として肴一種到来,欣然の至)	(寛文12)閏6.9	浅野長吉(長照) 山田蔵人殿	折紙	(1通)
37/4	浅野式部少輔長吉(長照)書状(家督相続(蔵人)につき目録の通到来,欣然の至)	(延宝3)極.3	浅野長吉(長照) 山田蔵人殿	折紙	(1通)
37/6	浅野式部少輔長吉(長照)書状(我等婚礼相済み,嘉儀として目録の通到来,欣然の至)	(延宝3カ)極.3	浅野長吉(長照) 山田蔵人殿	折紙	(1通)
37/1	浅野式部少輔長吉(長照)書状(今度娘誕生,祝儀として目録の通到来,満足の事)	(延宝7カ)5.3	浅野長吉(長照) 山田蔵人とのへ	折紙	(1通)
37/7	浅野式部少輔長吉(長照)書状(年始の嘉儀として太刀目録通到来,祝着の至)	.正.22	浅野長吉(長照) 山田蔵人とのへ	折紙	(1通)
37/2	浅野式部少輔長吉(長照)書状(歳末の祝詞として肴一種到来,祝着せしめ候)	.極.晦	浅野長吉(長照) 山田蔵人殿	折紙	(1通)
35/11	浅野式部少輔長照書状(土佐守(長澄)叙爵仰せ付けらるるにつき祝儀として肴到来,祝着の至)	(貞享4)2.4	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
79/12	浅野式部少輔長照書状(其方病気の由,心元なし,油断なく保養尤に候)	(貞享3)閏3.13	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/11	浅野式部少輔長照書状(今度土佐守(長澄)御奥詰仰せ付けられ,祝儀として肴一種到来,祝着の至)	(元禄4)7.10	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/3	浅野式部少輔長照書状(今度隠居家督の嘉儀として使者をもって肴到来,祝着の至)	(元禄5)正.5	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/9	浅野式部少輔長照書状(土佐守(長澄)今度はじめに御暇拜領,昨朝発足につき祝儀として肴一種到来,祝着の至)	(元禄5)5.22	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/10	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来,祝着の至)	.正.3	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
35/1	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来,祝着の至)	.正.3	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
35/4	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来,祝着の至)	.正.5	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
35/10	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来,祝着の至)	.正.5	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/4	浅野式部少輔長照書状(年始の佳儀として太刀馬代到来,祝着の至)	.正.21	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/5	浅野式部少輔長照書状(年頭の嘉儀として肴到来,祝着の至)	.正.21	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
35/14	浅野式部少輔長照書状(年始の佳儀として太刀馬代到来,祝着の至)	.正.21	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/1	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来,祝着の至)	.正.23	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
35/7	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来,祝着の至)	.正.23	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/2	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来,祝着の至)	.正.25	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/6	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来,祝着の至)	.正.25	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/8	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来,祝着の至)	.正.25	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/12	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来,祝着の至)	.正.25	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
35/13	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来, 祝着の至)	.正.26	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/1	浅野式部少輔長照書状(養子願の通仰せ出さるにつき祝儀として樽肴到来, 満足せしめ候)	.9.13	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/3	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴代到来, 祝着の至)	.12.29	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/4	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来, 祝着の至)	.極.29	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/6	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来, 祝着の至)	.12.29	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/7	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴代到来, 祝着の至)	.極.29	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
33/8	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来, 祝着の至)	.12.29	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/2	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来, 祝着の至)	.極.晦	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
34/10	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来, 祝着の至)	.12.晦	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
35/5	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として肴到来, 祝着の至)	.12.晦	浅野長照 山田蔵人殿	折紙	(1通)
38/6	浅野大助長澄書状(袖留の嘉儀として肴到来, 祝着の至)	(貞享2カ)9.25	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
38/3	浅野土佐守長澄書状(官位の嘉儀として飛脚・肴到来, 祝着の至)	(貞享3カ)2.4	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
79/13	浅野土佐守長澄書状(我等前髪執り候, 嘉儀として肴到来, 祝着の至)	(貞享3)12.22	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
40/10	浅野土佐守長澄書状(参府の嘉儀として肴一種到来, 祝着せしめ候)	(元禄4カ)3.7	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
40/1	浅野土佐守長澄書状(御奥詰仰せ付けられ候, 嘉儀として肴一種到来, 祝着せしめ候)	(元禄4)7.9	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
38/4	浅野土佐守長澄書状(家督の祝儀として肴一種到来, 祝着の至)	(元禄5)正.5	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
40/2	浅野土佐守長澄書状(始て御暇の嘉儀として肴到来, 祝着の至)	(元禄5)5.16	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
40/5	浅野土佐守長澄書状(婚礼の嘉儀として目録のとおり到来, 祝着の至)	(元禄7)正.9	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
38/8	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として肴一種到来, 祝着せしめ候)	.正.4	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
38/12	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として肴一種到来, 祝着せしめ候)	.正.4	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
39/4	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として肴一種到来, 祝着せしめ候)	.正.4	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
40/6	浅野土佐守長澄書状(見廻として肴一種到来, 祝着の至)	.8.9	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
40/4	浅野土佐守長澄書状(見廻として肴一種到来, 祝着せしめ候)	.8.11	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
38/5	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として肴一種到来, 祝着の至)	.12.29	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
38/10	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として肴一種到来, 祝着せしめ候)	.12.29	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
38/11	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として肴一種到来, 祝着の至)	.12.晦	浅野長澄 山田蔵人殿	折紙	(1通)
45	浅野又市郎長矩書状(内藤和泉(忠勝)仕合につき家来方まで来礼の趣承知せしめ, 過分の至)	(延宝8カ)8.12	浅野長矩 山田蔵人殿	折紙	1通

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
70	浅野内匠頭長矩書状(年始の嘉詞として家来方まで芳礼,欣悦の至)	.正.21	浅野長矩 山田蔵人殿	折紙	1通
82	浅野内匠頭長矩書状(大石頼母死去につき家来方まで芳礼に預り,過分の至)	.閏5.18	浅野長矩 山田蔵人殿	折紙	1通
26	浅野長矩書状(重陽の嘉儀として昨日は御入来,欣悦の至)	.9.10	浅野長矩 山田蔵人殿	折紙	1通
42/2	浅野大学長広書状(我等儀旧冬前髪執り候につき御祝儀として家来方まで芳礼に預り,過分の至)	.正.14	浅野長広 山田蔵人殿	折紙	(1通)
42/1	浅野大学長広書状(年甫の佳慶として家来方まで御状に預り,過当の至)	.正.23	浅野長広 山田蔵人殿	折紙	(1通)
44	浅野大学長好書状(改年の御慶として家来方まで芳礼,過分の至)	.正.22	浅野長好 山田蔵人殿	折紙	1通
43	浅野大学長好書状(年甫の佳儀として家来方まで御状に預り,過当の至)	.正.23	浅野長好 山田蔵人殿	折紙	1通

書状(山田内膳重之あて)

78/1	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として着到来,祝着せしめ候)	.6.6	浅野綱長 山田内膳殿	折紙	(1通)
78/3	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として着到来,祝着せしめ候)	.6.6	浅野綱長 山田内膳殿	折紙	(1通)
76/8	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として着一種到来,祝着せしめ候)	.6.10	浅野綱長 山田内膳殿	折紙	(1通)
78/9	浅野安芸守綱長書状(歳暮の嘉儀として雉子到来,祝着せしめ候)	.12.25	浅野綱長 山田内膳殿	折紙	(1通)
77/9	浅野安芸守綱長書状(歳暮の佳儀として雉子到来,祝着せしめ候)	.12.28	浅野綱長 山田内膳殿	折紙	(1通)
34/9	浅野式部少輔長照書状(同名蔵人遺跡相続一段,これにより着到来,祝着の至)	(元禄7).9.29	浅野長照 山田内膳殿	折紙	(1通)
39/6	浅野土佐守長澄書状(今度娘出生の嘉儀として着一種到来,祝着の至)	(元禄15).2.4	浅野長澄 山田内膳殿	折紙	(1通)
38/7	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として着一種到来,祝着の至)	.12.29	浅野長澄 山田内膳殿	折紙	(1通)
40/3	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として着一種到来,祝着の至)	.12.晦	浅野長澄 山田内膳殿	折紙	(1通)
40/9	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として着一種到来,祝着の至)	.12.晦	浅野長澄 山田内膳殿	折紙	(1通)
40/11	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として着一種到来,祝着の至)	.12.晦	浅野長澄 山田内膳殿	折紙	(1通)

書状(山田玄蕃貴正あて)

67	浅野備後守吉長書状(其方家督相続,嘉儀として着一種到来,祝着せしめ候)	(元禄16).10.25	浅野吉長 山田文平殿	折紙	1通
35/2	浅野式部少輔長照書状(同苗内膳跡目相続一段,これにより着一種到来,祝着せしめ候)	(元禄16).10.26	浅野長照 山田文平殿	折紙	(1通)
38/9	浅野土佐守長澄書状(今般内膳跡式申し付け候,祝儀として使者を以て着一種到来,祝着の事)	(元禄16).10.29	浅野長澄 山田文平殿	折紙	(1通)
39/1	浅野土佐守長澄書状(今度御手伝(江戸浜御殿石垣普請)首尾好く相済し候,嘉儀として着一種到来,祝着の至)	(宝永5).閏正.16	浅野長澄 山田文平殿	折紙	(1通)
39/5	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として着一種到来,祝着の至)	.正.16	浅野長澄 山田玄蕃殿	折紙	(1通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
39/7	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として着一種到来, 祝着の至)	.12.29	浅野長澄 山田玄蕃殿	折紙	(1通)
39/2	浅野土佐守長澄書状(歳暮の佳儀として着一種到来, 祝着の至)	.12.晦	浅野長澄 山田玄蕃殿	折紙	(1通)
39/3	浅野土佐守長澄書状(歳暮の佳儀として着一種到来, 祝着の至)	.12.晦	浅野長澄 山田玄蕃殿	折紙	(1通)
39/8	浅野土佐守長澄書状(歳暮の佳儀として着一種到来, 祝着の至)	.12.晦	浅野長澄 山田玄蕃殿	折紙	(1通)
40/8	浅野土佐守長澄書状(歳暮の佳儀として着一種到来, 祝着の至)	.12.晦	浅野長澄 山田玄蕃殿	折紙	(1通)

書状(山田頼母次縣あて)

36/7	浅野和泉守長尚書状(歳暮の佳儀として干鯛一折到来, 祝着せしめ候)	.正.12	浅野長尚 山田太郎八殿	折紙	(1通)
38/1	浅野土佐守長澄書状(今度家督申し付け候につき, 使者を以て着一折到来, 祝着の至)	(享保3).正.18	浅野長澄 山田求馬殿	折紙	(1通)
41/3	浅野又六郎長経書状(今度家督相続仰せ出され候につき, 使者を以て着一折到来, 祝着の至)	(享保3).閏10.21	浅野長経 山田頼母殿	折紙	(1通)
41/1	浅野宗恒書状(我等侍従に任せられ候, 嘉儀として使・着一種到来, 祝着の事)	(寛延3).3.15	浅野宗恒 山田頼母とのへ	折紙	(1通)
41/4	浅野宗恒書状(家督の嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着の事)	(宝暦2).5.15	浅野宗恒 山田頼母とのへ	折紙	(1通)
41/2	浅野宗恒書状(我等婚姻相整い, 嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着の事)	.5.26	浅野宗恒 山田頼母とのへ	折紙	(1通)

書状(山田主計あて)

81/3	浅野重晟書状(任官の嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着のこと)	(宝暦9).正.21	浅野重晟 山田主計とのへ	折紙	(1通)
81/1	浅野重晟書状(家督の嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着のこと)	(宝暦13).4.28	浅野重晟 山田主計とのへ	折紙	(1通)
79/8	浅野重晟書状(任侍従の嘉儀として使・着到来, 祝着のこと)	(明和2).2.15	浅野重晟 山田主計とのへ	折紙	(1通)
68	浅野重晟書状(我等婚姻相整い, 嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着のこと)	.正.28	浅野重晟 山田主計とのへ	折紙	1通

書状(山田監物直之あて)

81/2	浅野重晟書状(任少将の嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着のこと)	(寛政3).2.9	浅野重晟 山田監物とのへ	折紙	(1通)
69	浅野齊賢書状(我等任官の嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着のこと)	(寛政元カ).5.9	浅野齊賢 山田監物とのへ	折紙	1通
80/1	浅野齊賢書状(任侍従の嘉儀として使・着到来, 祝着のこと)	(寛政7).2.26	浅野齊賢 山田監物とのへ	折紙	(1通)
80/2	浅野齊賢書状(家督の嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着のこと)	(寛政11).11.6	浅野齊賢 山田監物とのへ	折紙	(1通)
79/9	浅野齊賢書状(我等婚姻相整につき, 嘉儀として使・太刀馬代到来, 祝着のこと)	.3.27	浅野齊賢 山田監物とのへ	折紙	(1通)

書状(山田将監之和あて)

83/4	秋元但馬守志朝書状(今度参府につき家来まで芳礼の趣, 過当の至)	.9.2	秋元志朝 山田監物殿	折紙	(1通)
------	----------------------------------	------	------------	----	------

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
83/5	秋元但馬守志朝書状(所替の後初めて在所への御暇仰せ出するにつき、家来まで芳礼の趣、過当の至)	.10.2	秋元志朝 山田監物殿	折紙	(1通)
56/4	伊東修理大夫祐相書状(年頭の御嘉儀として御来儀の段承り、過分の至)	.正.21	伊東祐相 山田監物殿	豎紙	(1通)
56/8	伊東修理大夫祐相書状(間部下総守殿へ結納到来致し候につき御嘉詞として示しに預るの趣、御念を入る儀、過分の至)	.3.26	伊東祐相 山田監物殿	折紙	(1通)
56/5	伊東修理大夫祐相書状(今度紀州表へ罷り越し候につき御尋訪示し給うの趣、御念を入る儀、過分の至)	.閏5.12	伊東祐相 山田監物殿	豎紙	(1通)
56/7	伊東修理大夫祐相書状(拙者上杉弾正大弼妹縁組、願の通仰せ出され、御嘉詞として示し給うの趣、御念を入る儀、過分の至)	.6.27	伊東祐相 山田監物殿	折紙	(1通)
56/10	伊東修理大夫祐相書状(今度娘儀婚姻相整い、御嘉詞として示し給うの趣、御念を入る儀、過分の至)	.6.27	伊東祐相 山田監物殿	折紙	(1通)
56/11	伊東修理大夫祐相書状(先般首尾よく御暇仰せ出され拜領物等致し、御祝詞として示しに預るの趣、御念を入る儀、過分の至)	.12.19	伊東祐相 山田監物殿	折紙	(1通)
61/3	水野越前守忠邦書状(年始の祝詞として示しの趣、過分に存じ候)	.2.9	水野忠邦 山田監物殿	折紙	(1通)
61/5	水野金五郎忠経(忠精)書状(年始の祝詞として御入来、過分に存じ候)	.正.23	水野忠経(忠精) 山田監物殿	豎紙	(1通)
61/2	水野大監物忠経(忠精)書状(先般叙爵仰せ付けられ、嘉儀として示しの趣、過分に存じ候)	(弘化4).4.23	水野忠経(忠精) 山田監物殿	折紙	(1通)
61/6	水野大監物忠経(忠精)書状(先般はじめて登城、御目見え首尾よく申し上げ候、嘉儀として示しの趣、過分に存じ候)	.正.11	水野忠経(忠精) 山田監物殿	折紙	(1通)
61/4	水野大監物忠経(忠精)書状(年始の祝詞として示しの趣、過分に存じ候)	.2.23	水野忠経(忠精) 山田監物殿	折紙	(1通)
54/3	溝口伯耆守直諒書状(年始の嘉儀として御入来欣然の至)	.正.25	溝口直諒 山田監物殿	豎紙	(1通)
54/7	溝口伯耆守直諒書状(年始の嘉儀として家来方まで示しに預り、欣然の至)	.3.10	溝口直諒 山田監物殿	折紙	(1通)
54/8	溝口伯耆守直諒書状(娘結納の嘉儀として家来方まで示しに預り、欣然の至)	.8.15	溝口直諒 山田監物殿	折紙	(1通)
54/4	溝口伯耆守直諒書状(娘婚姻の嘉儀として家来方まで示しに預り、欣然の至)	.2.5	溝口直諒 山田監物殿	折紙	(1通)
25/2	溝口主膳正直溥書状(年始の嘉儀として御入来、過分の至)	.2.5	溝口直溥 山田監物殿	折紙	(1通)
25/7	溝口主膳正直溥書状(年始の嘉儀として家来方まで示しに預り、欣然の至)	.3.10	溝口直溥 山田監物殿	折紙	(1通)
25/9	溝口主膳正直溥書状(妹結納の嘉儀として家来方まで示しに預り、欣然の至)	.9.16	溝口直溥 山田監物殿	折紙	(1通)
25/8	溝口主膳正直溥書状(妹婚姻の嘉儀として家来方まで示しに預り、欣然の至)	.9.16	溝口直溥 山田監物殿	折紙	(1通)
58/6	森佐渡守長国書状(年甫の祝詞として示しの趣、過分に存じ候)	.2.6	森長国 山田監物殿	折紙	(1通)
58/5	森佐渡守長国書状(今般松之助(俊滋)初めて御目見え首尾よく申し上げ候につき、祝詞として示しの趣、過分に存じ候)	.5.26	森長国 山田監物殿	折紙	(1通)
83/6	秋元但馬守志朝書状(養父休翁(秋元久朝)不幸につき御悔として家来まで紙面の趣、過当の至)	(弘化4).12.27	秋元志朝 山田将監殿	折紙	(1通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
83/7	秋元但馬守志朝書状(年甫の嘉儀として家来まで芳礼の趣, 過当の至)	.正.21	秋元志朝 山田将監殿	折紙	(1通)
83/2	秋元但馬守志朝書状(年甫の嘉儀として家来まで芳礼の趣, 過当の至)	.正.25	秋元志朝 山田将監殿	折紙	(1通)
83/3	秋元但馬守志朝書状(嫡子不幸につき御悔として家来まで紙面の趣, 過当の至)	.9.2	秋元志朝 山田将監殿	折紙	(1通)
83/1	秋元但馬守志朝書状(今度参府につき家来方まで芳礼の趣, 過当の至)	.9.21	秋元志朝 山田将監殿	折紙	(1通)
56/1	伊東修理大夫祐相書状(今般婚姻相整い候, 御嘉詞として示し給うの趣, 御念を入れる儀, 過分の至)	.2.7	伊東祐相 山田将監様	折紙	(1通)
56/12	伊東修理大夫祐相書状(年頭の御祝詞として御状披見せしめ候, 早々御祝書の趣, 御念を入れる儀, 過分の至)	.2.7	伊東祐相 山田将監様	折紙	(1通)
56/2	伊東修理大夫祐相書状(拙者儀, 参府申し候, 御嘉詞として示し給うの趣, 御念を入れる儀, 過分の至)	.8.18	伊東祐相 山田将監様	折紙	(1通)
56/3	伊東修理大夫祐相書状(先般首尾よく御暇仰せ出され拜領物等致し候, 御祝詞として示しに預るの趣, 御念を入れる儀, 過分の至)	.10.26	伊東祐相 山田将監様	折紙	(1通)
56/6	伊東修理大夫祐相書状(今般拙者儀, 結納遣し候, 御嘉詞として示し給うの趣, 御念を入れる儀, 過分の至)	.12.28	伊東祐相 山田将監様	折紙	(1通)
56/9	伊東修理大夫祐相書状(今般三浦備後守養方伯母へ再縁組願の通仰せ出され候, 嘉詞として示し給うの趣, 御念を入れる儀, 過分の至)	.12.28	伊東祐相 山田将監様	折紙	(1通)
61/1	水野大監物忠精書状(年始の祝詞として示しの趣, 過分に存じ候)	.正.21	水野忠精 山田将監殿	折紙	(1通)
61/7	水野大監物忠経(忠精)書状(年始の祝詞として示しの趣, 過分に存じ候)	.2.朔	水野忠経(忠精) 山田将監殿	折紙	(1通)
54/1	溝口伯耆守直諒書状(年始の嘉儀として家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.2.15	溝口直諒 山田将監殿	折紙	(1通)
54/6	溝口伯耆守直諒書状(今度主膳正(直溥)妻出産, 男子出生につき家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.2.15	溝口直諒 山田将監殿	折紙	(1通)
54/5	溝口伯耆守直諒書状(年始の嘉儀として家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.3.13	溝口直諒 山田将監殿	折紙	(1通)
54/9	溝口伯耆守直諒書状(今度主膳正(直溥)在所への御暇下され候につき, 家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.9.15	溝口直諒 山田将監殿	折紙	(1通)
54/10	溝口伯耆守直諒書状(主膳正(直溥)参府につき家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.11.朔	溝口直諒 山田将監殿	折紙	(1通)
54/2	溝口伯耆守直諒書状(臆中見廻として家来方まで示しに預り, 過分の至)	.11.2	溝口直諒 山田将監殿	折紙	(1通)
25/3	溝口主膳正直溥書状(今度男子出生につき御怡として家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.3.11	溝口直溥 山田将監殿	折紙	(1通)
25/5	溝口主膳正直溥書状(年始の嘉儀として家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.3.11	溝口直溥 山田将監殿	折紙	(1通)
25/10	溝口主膳正直溥書状(年始の嘉儀として家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.3.13	溝口直溥 山田将監殿	折紙	(1通)
25/1	溝口主膳正直溥書状(今度在所への御暇下され候につき, 家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.9.5	溝口直溥 山田将監殿	折紙	(1通)
25/6	溝口主膳正直溥書状(参府の嘉儀として家来方まで示しに預り, 欣然の至)	.11.朔	溝口直溥 山田将監殿	折紙	(1通)

番号	表題	年代	作成	形態	数量
25/4	溝口主膳正直書状(膝中見廻として家来方まで示しに預り, 過分の至)	.11.2	溝口直溥 山田将監殿	折紙	(1通)
58/2	森佐渡守長国書状(今般家督相違なく仰せ出され, 御礼も首尾よく申し上げ候につき, 祝詞として示しの趣, 過分に存じ候)	(嘉永元).12.4	森長国 山田将監殿	折紙	(1通)
58/3	森佐渡守長国書状(給臘松之助(俊滋)叙爵仰せ出され伊豆守と改め候につき, 祝詞として示しの趣, 過分に存じ候)	(嘉永2).3.15	森長国 山田将監殿	折紙	(1通)
58/4	森佐渡守長国書状(年甫の祝詞として示しの趣, 過分に存じ候)	.2.3	森長国 山田将監殿	折紙	(1通)
58/1	森佐渡守長国書状(年甫の祝詞として示しの趣, 過分に存じ候)	.2.12	森長国 山田将監殿	折紙	(1通)
57/2	森松之助俊滋書状(今般隠居家督相違なく仰せ出され, 御礼も首尾よく申し上げ候につき, 祝詞として示しの趣, 過分に存じ候)	(嘉永元).12.4	森俊滋 山田将監殿	折紙	(1通)
57/1	森伊豆守俊滋書状(旧臘叙爵仰せ出され, 伊豆守と改め候につき, 祝詞として示しの趣, 過分に存じ候)	(嘉永2).3.15	森俊滋 山田将監殿	折紙	(1通)

その他

103	放形之図 軸なし			巻物	1巻
62	屋鋪差図 袋入, 1枚着色, 縦 106 × 横 90 ・縦 54 × 横 83	正徳6・(享保10.直シ)		図面	2枚
23	御書付之写 包紙のみ, 中身なし			一紙	1枚
24	〔朝彦親王和歌短冊〕 包紙あり, 上書「御染筆物 二」		朝彦親王	短冊	1枚
90	楠正成十九ヶ条			豎継紙	1通
102	〔広島城下絵図〕 着色			軸物	1点

2 山田五郎右衛門関係文書

35/8	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として着到来, 祝着の至)	.極.晦	浅野長照 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
17	定(青山屋敷につき仰)	享保11.10.4	山田五郎右衛門とのへ	豎継紙	1通
76/1	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として雉子到来, 祝着せしめ候)	.10.28	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)
76/4	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として肴一種到来, 祝着せしめ候)	.6.6	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)
76/10	浅野安芸守綱長書状(歳暮の祝儀として雉子到来, 祝着せしめ候)	.12.22	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)
77/1	浅野綱長書状(歳暮の嘉儀として雉子到来, 満足せしめ候)	.12.25	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)
77/3	浅野安芸守綱長書状(歳暮の嘉儀として雉子到来, 満足せしめ候)	.12.21	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	豎紙	(1通)
77/6	浅野安芸守綱長書状(音問として鴨到来, 満足せしめ候)	.9.29	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	豎紙	(1通)
77/8	浅野安芸守綱長書状(帰国の佳儀として肴到来, 祝着せしめ候)	.6.6	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	切紙	(1通)
78/2	浅野安芸守綱長書状(歳暮の佳儀として雉子到来, 祝着せしめ候)	.12.28	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
78/4	浅野安芸守綱長書状(帰国の嘉儀として着到来, 祝着せしめ候)	. 6 . 7	浅野綱長 山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)
34/7	浅野式部少輔長照書状(今度隠居家督の嘉儀として使者を以て着到来, 祝着の至)	(元禄5). 正 . 5	浅野長照 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
33/5	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来, 祝着の至)	. 正 . 25	浅野長照 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
34/11	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として着到来, 祝着の至)	. 12 . 29	浅野長照 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
35/3	浅野式部少輔長照書状(年始の嘉儀として太刀馬代到来, 祝着のこと)	. 正 . 25	浅野長照 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
35/6	浅野式部少輔長照書状(年始の佳儀として太刀馬代到来, 祝着の至)	. 正 . 21	浅野長照 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
35/9	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として着到来, 祝着の至)	. 12 . 29	浅野長照 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
35/12	浅野式部少輔長照書状(歳暮の嘉儀として着到来, 祝着の至)	. 12 . 晦	浅野長照 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
40/7	浅野土佐守長澄書状(御奥詰仰せ付けられ候, 嘉儀として着一種到来, 祝着せしめ候)	(元禄4). 7 . 9	浅野長澄 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
38/2	浅野土佐守長澄書状(家督の祝儀として着一種到来, 祝着の至)	(元禄5). 正 . 5	浅野長澄 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
40/12	浅野土佐守長澄書状(歳暮の嘉儀として着一種到来, 祝着の至)	. 12 . 29	浅野長澄 山田五郎右衛門とのへ	折紙	(1通)
27	浅野長好書状(昨日は御入来, 申置き候趣承知せしめ, 御念を入れられ過分の至)	. 6 . 11	浅野長好 山田五郎右衛門殿	豎紙	1通
28/3	小笠原遠江守忠雄書状(奥平産について祝詞として先此は御入来, 満足せしめ候)	(貞享3カ). 5 . 15	小笠原忠雄 山田五郎右衛門殿	豎紙	(1通)
55/4	小笠原遠江守忠雄書状(同氏織部(忠雄の息)御目見申し上げ候につき家来所まで祝詞の趣承知, 欣悦せしめ候)	(元禄10). 正 . 6	小笠原忠雄 山田五郎右衛門殿・忍平右衛門殿	折紙	(1通)
55/1	小笠原遠江守忠雄書状(娘婚礼相整い候につき祝詞として家来の者まで芳礼の趣, 満足せしめ候)	. 正 . 21	小笠原忠雄 徳永次郎兵衛殿・山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)
55/2	小笠原遠江守忠雄書状(年始の祝詞として家来の者まで芳礼の趣, 満足せしめ候)	. 正 . 28	小笠原忠雄 山田五郎右衛門殿・忍平右衛門殿・久保田源大夫殿・徳永喜内殿	折紙	(1通)
55/3	小笠原遠江守忠雄書状(年始の祝詞として家来の者まで芳礼の趣, 満足せしめ候)	. 正 . 29	小笠原忠雄 徳永次郎兵衛殿・山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)
28/1	小笠原遠江守忠雄書状(昨日は御入来, 演説の趣承知, 欣然の至)	. 3 . 6	小笠原忠雄 山田五郎右衛門殿	豎紙	(1通)
28/2	小笠原遠江守忠雄書状(我等当御地発足せしめ候について昨日は御入来, 欣悦の至)	. 6 . 19	小笠原忠雄 山田五郎右衛門殿	豎紙	(1通)
30/4	仙石越前守政明書状(自昌院殿(光晟室)死去につき家来方まで御状の趣承知, 過分の至)	(元禄13). 8 . 27	仙石政明 山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)
29/2	仙石越前守政明書状(年始の祝儀として御入来, 怡悦の事)	. 正 . 7	仙石政明 山田五郎右衛門殿	豎紙	(1通)
29/5	仙石越前守政明書状(昨日は上巳祝儀として家来方まで口上書の趣承知せしめ, 怡悦の事)	. 3 . 4	仙石政明 山田五郎右衛門殿	豎紙	(1通)
29/1	仙石越前守政明書状(昨日は暇乞として御入来, 申し置かれ候通承知, 怡悦せしめ候)	. 3 . 28	仙石政明 山田五郎右衛門殿	豎紙	(1通)
30/3	仙石越前守政明書状(参府の祝儀として家来方まで芳礼の趣并に母病気の儀御尋ね, 欣然の至)	. 4 . 6	仙石政明 山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)

番号	表題	年代	作成	形態	数量
29/4	仙石越前守政明書状(参府の祝儀として今朝は御入来、悦の事)	.4.晦	仙石政明 山田五郎右衛門殿	竪紙	(1通)
29/3	仙石越前守政明書状(参勤の御礼申し上げ候、祝儀として家来方まで芳礼の趣承知せしめ、悦の事)	.6.6	仙石政明 山田五郎右衛門殿	竪紙	(1通)
29/6	仙石越前守政明書状(八朔の祝儀として昨日は家来方まで口上書の通承知せしめ、悦の事)	.8.2	仙石政明 山田五郎右衛門殿	竪紙	(1通)
30/2	仙石越前守政明書状(御普請御用首尾よく相勤め大慶)	.9.2	仙石政明 山田五郎右衛門殿	竪紙	(1通)
30/1	仙石越前守政明書状(我等女共平産、男子出生の祝儀として家来方まで芳礼、悦の事)	.10.25	仙石政明 徳永次郎兵衛殿・山田五郎右衛門殿	折紙	(1通)

3 山田氏以外が受取人の書状

浅野幸長あて

60	本多上野介正純・成瀬隼人正成・安藤帯刀直次書状(きりしたん改易、追放につき)	(慶長17カ).4.14	本多正純・成瀬正成・安藤直次 浅野幸長殿	折紙	1通
----	--	--------------	----------------------	----	----

浅野長治あて(浅野氏より)

53/2	松平(浅野)安芸守光晟書状(貴様海上異儀なく去る2日在所に御着き候由、珍重に候)	(寛文5).7.22	浅野光晟 浅野因幡守様	折紙	1通
51/8	松平(浅野)安芸守光晟書状(將軍より鷹の鶴拝領、安否伺い)	.10.25	浅野光晟 浅野因幡守様	折紙	(1通)
53/3	松平(浅野)弾正少弼綱晟書状(松平越中守殿(定重)内室死去、是非なき仕合に御座候)	(寛文6).2.4	浅野綱晟 浅野因幡守様	折紙	(1通)
53/1	松平弾正大弼(浅野綱晟)書状(来る25日此其元御発足の旨目出度存じ候、拙者明日出船仕り候)	(寛文10).3.4	浅野綱晟 浅野因幡守様	折紙	(1通)
51/2	松平弾正少弼(浅野綱晟カ)書状(修理殿よりの書状披見候)	.5.28	(浅野綱晟カ) 浅野因幡守様	竪紙	(1通)
51/4	松平長蔵長吉(浅野長照)書状(年頭の祝儀への返礼)	.2.12	松平長吉(浅野長照) 浅野因幡守様	折紙	(1通)
53/5	浅野又六郎長尚書状(貴殿様海陸御機嫌よく去る20日御帰座、目出度存じ奉り候)	(明暦元カ).6.15	浅野長尚 長治様	折紙	(1通)

浅野長治あて(他氏より)

52/4	尾張中納言(徳川)光義書状(海陸異儀なく在所へ到着の由、珍重に候)	.7.19	徳川光義 浅野因幡守様	折紙	(1通)
51/10	尾張中將(徳川)綱義書状(御手前道中異儀なく在所に御着き候由、珍重に候)	.7.19	徳川綱義 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/9	越後中將(松平)光長書状(一種送賜、遠路御念を入れられ)	.11.2	松平光長 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/3	松平加賀守綱利(前田綱紀)書状(入国の祝儀として遠路御使者目出大慶仕り候)	(寛文元).8.24	前田綱利 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/11	松平加賀守綱利(前田綱紀)書状(道中異儀なく御在所御帰着候由、珍重に存じ候)	.6.19	前田綱利 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/7	松平加賀守綱利(前田綱利)書状(鮎切漬一器饋給、悦浅からず)	.11.3	前田綱利 浅野因幡守様	折紙	(1通)
53/6	老中阿部豊後守忠秋書状(丹後宮津城在番代わりの時分につき最前奉書の趣忝きの由、承知せしめ候)	(寛文7).閏2.15	阿部忠秋 浅野因幡守様	折紙	(1通)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
51/3	板倉内膳正重矩書状(昨日参府御目見首尾よく相済み,御礼として太刀馬代銀御意にかけられ)	(寛文12).4.14	板倉重矩 浅野因幡守様	豎紙	(1通)
53/9	板倉隠岐守重常書状(越年挨拶)	.2.14	板倉重常 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/2	老中稲葉美濃守正則書状(火元へ早速御家来衆遣わされ候故火鎮,珍重に候)	(寛文7).閏2.6	稲葉正則 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/10	老中稲葉美濃守正則書状(その表(丹後宮津)御無事御在番の由珍重候,貴様当秋御代わりの儀最前奉書の趣につき忝なく思し召し尤に候)	(寛文7).閏2.15	稲葉正則 浅野因幡守様	折紙	(1通)
51/1	加藤美作守泰義書状(関府静謐,公方様御機嫌機能,木時計のこと,随分重宝なるものに御座候)	.8.5	加藤泰義 浅野因幡守様	折紙	(1通)
51/5	久世大和守広之書状(拙者儀腹痛本復,飛礼を以て仰せ越され候趣,忝なく存じ候)	.11.22	久世広之 浅野因幡守様	折紙	(1通)
53/8	酒井雅楽頭忠清書状(去る2日御在所(三次)へ到着,御礼として使者差越され候段尤に候)	(寛文5).7.19	酒井忠清 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/8	酒井雅楽頭忠清書状(歳暮の小袖への返礼)	.12.22	酒井忠清 浅野因幡守様	折紙	(1通)
51/9	土屋但馬守数直書状(去る2日御在所(三次)御参着,老中まで御使礼差越さる由,その意を得存じ奉り候)	(寛文5).7.20	土屋数直 浅野因幡守様	折紙	(1通)
53/4	老中土屋但馬守数直書状(その地(丹後宮津)町屋火事出来につき人を遣わされ早速火の由尤に存じ候)	(寛文7).閏2.6	土屋数直 浅野因幡守様	折紙	(1通)
51/6	老中土屋但馬守数直書状(丹後宮津城在番代わりにつき7・8月比仰せ付けられるべき旨去る比奉書相達し忝なく思し召し候由,その意を得存じ候)	(寛文7).閏2.14	土屋数直 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/6	堀田備中守正俊書状(八朔の祝儀として使者差越さる旨,その意を得存じ奉り候)	.7.28	堀田正俊 浅野因幡守様	折紙	(1通)
53/7	堀田備中守正俊書状(公方様(家綱)去る比少々御不例,御様躰伺として老中まで飛礼を以て仰せ入れらる)	.8.朔	堀田正俊 浅野因幡守様	折紙	(1通)
51/7	堀田備中守正俊書状(公方様去る比些か御不例)	.8.6	堀田正俊 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/1	牧野佐渡守親成書状(御自分へ参り候奉書一通宿次を以て差越し候間,御請取あるべし)	(寛文7).3.23	牧野親成 浅野因幡守様	折紙	(1通)
52/5	某書状(去月21日道中無為無事に上洛,その地(三次カ)逗留中は種々肝煎に預り大慶少なからず)	.6.3	某 浅野因幡守様	折紙	(1通)

寺本八左衛門あて

31/10	浅野因幡守長治書状(其方煩如何候哉,様子申し越さるべく候)	.8.6	浅野長治 寺本八左衛門殿	折紙	(1通)
-------	-------------------------------	------	--------------	----	------

4 文書包紙

25	溝口主膳正様方之御書拾通			包紙	1枚
28	忠雄公御書 三通			包紙	1枚
29	政明公御書 六通			包紙	1枚
30	政明公御書 四通			包紙	1枚
31	長治公御書 拾三通			包紙	1枚
32	長治公御書 拾四通			包紙	1枚

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
33	長照公御書 拾貳通			包紙	1 枚
34	長照公御書 拾貳通			包紙	1 枚
35	長照公御書 拾四通			包紙	1 枚
36	長尚公御書 拾壹通			包紙	1 枚
37	長吉公御書 七通			包紙	1 枚
38	長澄公御書 拾四通 中身 2 通不足			包紙	1 枚
39	長澄公御書 七通 中身は 8 通あり			包紙	1 枚
40	長澄公御書 拾貳通			包紙	1 枚
41	御書 四通 頼母江被下候分			包紙	1 枚
42	長慶公御書 貳通 中身は浅野長広の書状, 包紙筆者が「廣」を「慶」と読み間違えたか			包紙	1 枚
51	因幡守様江御到来之 御書 拾貳通 中身 2 通不足			包紙	1 枚
52	因幡守様江御到来之 御書 拾貳通 中身 1 通不足			包紙	1 枚
53	因幡守様江御到来之 御書 拾通 中身 1 通不足			包紙	1 枚
54	溝口伯耆守様方之御書 拾通 御請済			包紙	1 枚
55	忠雄公御書 四通			包紙	1 枚
56	伊東修理大夫様方之 御書 拾貳通 御請済			包紙	1 枚
57	森俊滋様御書 三通			包紙	1 枚
58	森佐渡守様方之 御書 六通 御請済			包紙	1 枚
61	水野大監物様御書 七通			包紙	1 枚
71	長晟公御書 六通 中身は 4 通			包紙	1 枚
72	光晟公御書 拾貳通			包紙	1 枚
73	光晟公御書 拾三通 中身は 9 通			包紙	1 枚
74	綱晟公御書 拾四通 中身は 12 通			包紙	1 枚
75	綱長公御書 拾通			包紙	1 枚
76	綱長公御書 拾通			包紙	1 枚
77	綱長公御書 拾通 中身は 9 通			包紙	1 枚
78	綱長公御書 拾通 中身は 9 通			包紙	1 枚
79/1	〔文書包紙〕 対応する中身不明, 上書「吉長公御書 三通」			包紙	1 枚
80	齊賢公御書 後監物江被下候分 四通			包紙	1 枚